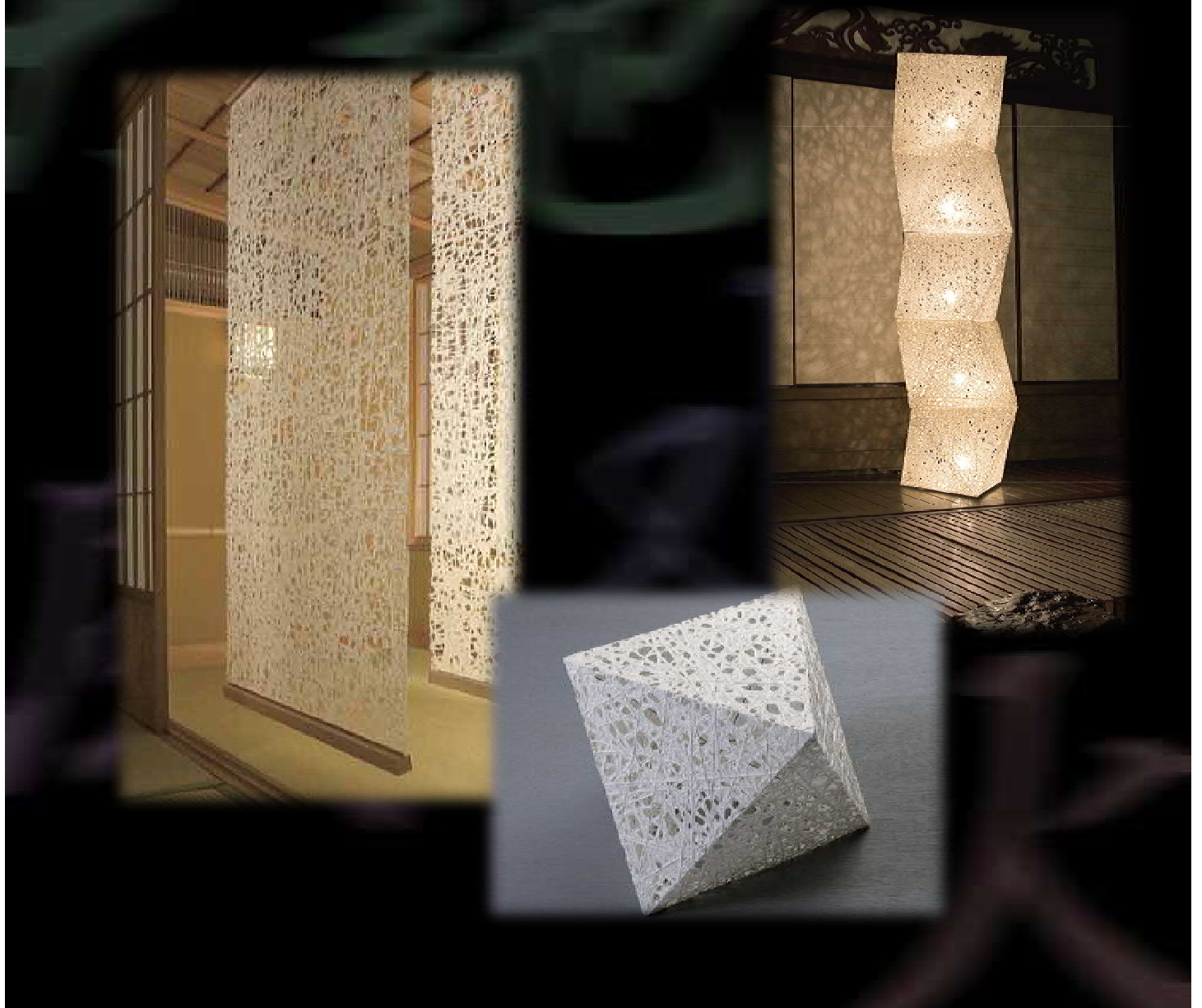


**JAPAN  
BRAND**

## 内子町商工会



### 独特の風合いを持つ和紙

江戸初期からの歴史を持つ手漉き和紙は五十崎を代表する伝統産業。

大洲藩の保護奨励政策のもと、次第に発展し、その品質は高い評価を得るようになった。

今も内子(五十崎)では昔ながらの製法を守り続け、質の高い和紙を供給し続けている。

その伝統的な和紙にデザイン性を付加することにより、今までにない、牡丹雪のようなやわらかな風合いをもつ和紙製品の開発に至った。

和紙の持つ独特な風合いと、新しい技術の融合から新たな価値を創造する。

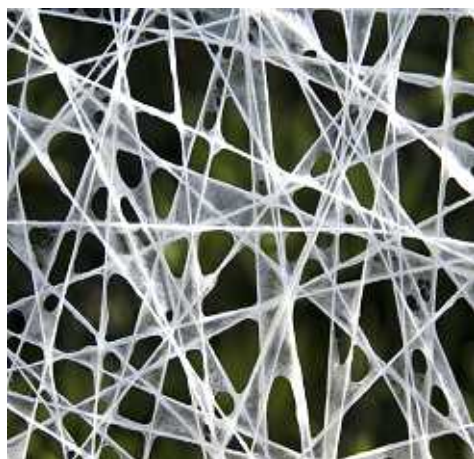


## 「Ja-Gué-Na」ブランドの名前の由来

地元の方言「じゃげな」には、本来標準語で「～だよな」の意味があるが、言う方も言われる方も、自己(他者)を批判的に少し引いた見方をする場合に自戒の意味を込めた使い方もする。

決して表に出たがることのない五十崎の匠により、こころ歌をこめて商品を創り上げていくという意味合いが込められている。

また、Ja=Japon(日本)、Gué=Guérison(癒し)、Na=Naturel(自然)というフランス語の頭文字に、五十崎手漉き和紙のイメージ「じゃげな」の想いを重ねている。



## ものづくりへのこだわり

今も江戸時代と変わらない材料、手法によって大洲和紙は作られている。

その技術を活かし、和紙を糸状に漉した「紙漉り(抄織糸等)」に和紙の原料の「楮」を直接漉き込むというオリジナルな技法で生まれた「紙漉り和紙」。

職人の手技による軽やかでやさしく、繊細な表情が作品毎に見られる。



## 洋と和のところが産み出す新しいカタチ

「紙漉り和紙」は、インテリアのしつらえとして置くだけでなく、風と光を通すことで一段と魅力が増す。

新たな取り組みとして、フランス人壁紙デザイナーとのコラボレーションにより、新しいデザイン開発を行う。

「Ja-Gué-Na」ブランドは、国内外の「和」を愛する人々へ向け発信する。



## 連絡先

内子町商工会 五十崎支所

愛媛県喜多郡内子町五十崎甲1198

TEL:0893-43-1500(代表) FAX:0893-44-4764 E-MAIL: ikazaki@uchiko-shokokai.or.jp